

子育てに不安を抱える小学生の親御さんへ

子どもをのばす 親になれる講座 参加無料

「わが子に合ったほめ方叱り方?！」
「イライラや怒りすぎをなくしたい!」
「ゆとりをもって子供に向き合いたい!」

キャンセル待ちの
人気講座!
今すぐ確認!

参加理由はさまざま

子供にイライラ系

- ・やるべきことを後回しにして遊ぶ
- ・ゲーム、動画三昧
- ・思春期で口ごたえや反抗への接し方
- ・きょうだいゲンカがひどく毎日うんざり
- ・勉強にやる気を見せない
- ・受験させたい、子供のモチベーションがあげられない

親のメンタルヘルス系

- ・子どもを怒ってしまうのは私の問題?
- ・どうすれば気持ちの余裕を取り戻せる?
- ・夫婦間の協力体制も不足
- ・子育てに孤立感がある

教育費・将来設計の不安系

- ・共働きなのに外食もひかえている
- ・教育費どうやって貯める?
- ・受験、塾、習い事…費用対はどこがよい?

お申し込みはこちら



<https://line.me/R/ti/p/@870nmghg>

- ①「あいち子育て事務局」ラインともだち登録→こちらをタップ
 - ②登録メッセージに注意事項、申込フォームが届きます。
- ※質問、お問合せもラインまで!

定員
各回 10 組

時間：10:00~11:30

対象：小学生の保護者

(お子様連れの場合、お隣にお席をご用意いたします)

先着順

一宮地域文化広場

(第2研修室) **11/14(金)、12/14(日)**

尾張一宮駅前ビル(iビル) (小会議室)

12/3(水)、1/9(金)

アイプラザー宮

(第2会議室) **12/12(金)、1/14(水)**

- ①講座開始5分前にご着席ください。②お問い合わせはラインにてお願いします。
③お子様向けコンテンツのご用意はございません。④本チラシは参加日まで保管いただくことをオススメします。

講座参加者の声

中学生の息子と保育園児の息子の2人の
子育てに日々忙しい不安な毎日でした。が、
今日の講座を受講して、子育てが楽しく
思えてきました。今後の夫婦生活・子育て
にいかせていければと思います。

自身のパーソナルアイトラインが
あたっていてビックリしました。

自分自身の母との関わりと 自分と息子との関わり。
気質の違いゆえに 分かり合えなかったかなと
改めて気付いた気がします。

つい子どもたちに自分の考え、思いなどを押し
つけてしまっているのが、今日の講座で人に
タイプ、考えがちがうことを認め、受け入れて
もらう子どもたちに対して、自分が対応してい
けると思えました。

年齢層別の子育て方法や、大人と子供の感じ方の違い
など 気づかれました。
上の子とタイプ違うだろうなと思うので、毎週さくら
タイプを覚えていきたいと思います。

自分が正しいと 考えをおしつけていたのが、
自分のタイプを失うことまででき、よかったです。
これから、夫婦、親子がどうありたいかの
考えをまとめていきたいと思いました。

／ 大事なのは子供をのばす親になれる環境作り／
文部科学省の新方針も参考に。未来を拓く『非認知能力』のヒントをお届けします。

【スケジュール】

- ①親の本来の役割
～脳科学から見る、イライラを減らす関わり方～
- ②子どもをのばす環境とは？
～子どもが非認知能力を伸ばす安心な雰囲気づくりの土台を学ぶ～
- ③能力心理学から見る「個性のちがい」
- ④分析心理学・行動遺伝学から見る「個性のちがい」
～非認知能力の視点で、子どもの自走力を引き出す「客観視」を身につける～
- ⑤ゆとりを生み出すライフプランの考え方
～家計の『自己効力感』心のゆとりが子どもの自走力を育む～
- ⑥アンケート
～学びの振り返り～

子どもを
のばす環境、
それは
親の心のゆとり！



UP!



文部科学省選定の高校教科書『ビジネスコミュニケーション』
2022年より商業系高校に導入。執筆と総合監修を担当



※当日は別講師になります。

監修者 吉井 伯榮 先生

2022 文部科学省 高等学校教科書 執筆者と総合監修者
武蔵野学院大学 国際コミュニケーション学部 客員教授

※武蔵野学院大学より客員教授として認定

わが子に合った接し方がわかる！

人はそれぞれ個性があります。
「その個性がどういったものか？」は意外と親御さんでも
わからないことがあります。



武蔵野学院大学客員教授 吉井伯榮先生の脳科学・行動分析に基づく膨大なデータ分析により、
『個性のちがい』を解明。『社会人脳（実行機能・自己調整）』へのシフトを促し、一橋大学大
学院・早稲田大学大学院合格など多数の成果実績を誇ります。

文部科学省選定高校教科書の執筆・監修も担当。
本講座では、非認知能力の一般原理と脳科学的アプローチをわかりやすく解説します。